

ダムの利活用事例(8月7日森林火災消火支援)

札幌開発建設部では、**定山溪ダム**の水を、札幌市消防局ヘリコプターによる消火活動に提供しました。



- 経緯
- 令和元年8月7日(水)16:20 森林火災鎮火のため、札幌市消防局より定山溪ダムの貯留水の使用について照会があり、利水者(札幌市水道局・北海道電力)へ確認し、消火用水としての提供を了承後、消火作業を開始した。
- 18:10 ヘリによる消火作業を終了。
- 20:15 火災鎮圧を確認し監視体制へ移行 ※熱等が残っているため鎮火ではない。
- 8月8日(木)6:26 火災鎮火確認

- 取水回数・使用水量

- ・ 15回 7, 200リットルを消火用水として活用

※ 本報告に記載されている数値や図表は令和元年8月8日現在の速報値であり、今後変更となる可能性があります。

